宮古島市こどもまんなか市民会議
こどもの権利と子育て支援に関する条例（仮称）づくり
https://www.miyako-kodomo-mannaka.com/

2026 年 8 月 18 日　宮古毎日新聞（沖縄県宮古島市）

毎日新聞　2026年（令和8年）8月18日　火曜日　（日刊・月曜は休刊）

「最高の条例」へ意見交わす

「市こどもまんなか市民会議」

島にとって最高の「条例」について意見を交わす参加者たち＝16日、市役所

「市子どもの権利と子育て支援に関する条例（仮称）」の策定に向けた「市こどもまんなか市民会議」の第3回会合が16日、市役所で開かれた。オンラインを含め、保護者や保育士、教員などの大人委員と、小学生から高校生までの子ども委員19人が参加。地域がより良く変わっていくための「最高の条例」について意見を交わした。

日本大学危機管理学部の鈴木秀洋教授が「条例があると何が変わる？～そもそも条例とは？　どのように作って、どう使うのか？～宮古島の今と未来のために」と題してミニ講話を行った。

鈴木教授は、国全体で守るルールである「法律」に対し、「条例」は宮古島のみんなで話し合い、島のために決めるルールだと説明。その上で、自分たちで考え、話し合ってつくる条例は、困ったときにみんなを助け、笑顔にしてくれる専用の「お守り」だと紹介した。

島の子供たちが未来にわたって笑顔で暮らし、子どもの権利を守っていくためには、どのような条例が必要なのかについて、参加者らは考えを共有。ほかの自治体の条例も参考にしながら、宮古島にとって「最高の条例」とは何か、活発に意見を交わした。

同市民会議は、市民が対話を重ねながら、条例づくりに市民の声を反映させる場として設置。約8カ月間、全15回にわたって会合を重ね▽子どもの権利▽市の現状▽市民の声を集める▽条例素案―などについて段階を踏んで議論する。

市は、国連の子どもの権利条約や国のこども基本法、市子育て応援宣言の趣旨を踏まえ、「子どもの権利と子育て支援に関する条例（仮称）」の制定に向けた取り組みを進めている。

親子で体動かし、童謡楽しむ

琉球交響楽団「歌のお兄さん」出演

団＝16日、ＪＴＡドーム宮古島

琉球交響楽団によるオーケストラコンサート「biliboard classics×琉球交響楽団ふれあいコンサートin宮古島2026」が16日、ＪＴＡドーム宮古島で開催された。ＮＨＫの子ども番組で「歌のお兄さん」として活躍した横山だいすけさんが特別ゲストとして出演し、さわやかな歌声を響かせた。会場には多くの親子連れらが訪れ、体を動かしながら音楽を楽しんだ。

横山さんは、劇団四季に在籍していた2006年の公演以来、2度目の来島という。コンサートでは「ぼよよん行進曲」「おにのパ

宮古毎日新聞
発行所
(株)宮古毎日新聞社
沖縄県宮古島市平良字西里337
郵便番号906-0012
郵便振替口座17040-8593551
私書箱・宮古中便第19号
©宮古毎日新聞社 2026
代　表　0980-72-2343
FAX　0980-72-3733
那覇支局　098-861-9091
FAX　098-861-9092
ホームページ https://www.miyakomainichi.com
info@miyakomainichi.co.jp

コクワシティ
土地・建物
売る方　買う方
貸す方　借りる方
不動産のことなら
西里通り入口南側
(株)コクワシティ
0980-72-6505

浄化槽のことなら
おまかせください
清掃＋保守点検
＝セットプランで
スムーズ対応
浄化槽110番
平良字久貝867-1
TEL79-0392

9月20日ニュース
youtube.com/watch?si=bubhy4GNVqey_2MN&v=vmPmWouwwb8&feature=youtu.be